

ふるさと探検号 フォト スケッチ



△旧石器時代から、大館には先人の営みがあったという証拠の石器も展示されていました。郷土博物館は大館の考古学の宝庫です。



△長走風穴館で風穴のしくみの説明を受けたあと、周辺を散策。かわいらしい高山植物のコケモモがちょうど盛りでした。



△鳥潟会館の庭園は見事でした。京都産の鞍馬石の大きさには驚きです。

6月23日、『ふるさと探検号』のバスが梅雨の合間の好天の中、発車しました。今回は、大館の歴史・文化施設を巡る歴史コースと、日常生活に密着した施設を見学する生活関連コースに分かれて出発。総勢169人の市民の皆さんが新しい大館を発見していました。



△消防署では、高規格救急車と普通の救急車を並べて比較。これはもう、走る病院でした。



△山館浄水場では、河川の水が飲料水になるまでを見学しました。水は多額の費用をかけて作られるものだったのですね。

▷職能短大の木材をふんだんに使った講義室では、しばしの間学生気分を味わいました。

